

## 第2回家庭教育学級 アンケート

逆境力～折れない心を考える～

講師: 歌川たいじ先生

日程: 令和元年度11月22日

### 講演会の感想

- ・分かりやすく、惹きつけられるトーク力で聞き入りました。
- ・実体験に基づいた貴重なお話を拝聴させていただき、ありがとうございました。
- ・笑いあり、涙あり、感動し勉強になった会でした。
- ・歌川先生のお人柄があふれる貴重な講演でした。
- ・先生の実体験に基づいた分かりやすいお話の数々に、大変勉強になりました。
- ・データに基づききれいな話だけでなく、赤裸々な話が胸に刺さりました。
- ・心にも頭にも染み渡る内容でした。
- ・体験段を聞かせて頂き胸に刺さる想いでした。そんな先生のお話だからこそ説得力があり真剣に聞きました
- ・虐待サバイバーの先生のお話は、ニュースを読むよりずっと心に響きました。
- ・先生の底にある優しさが大好きになりました。
- ・全保護者に、全児童に、学校の先生方に、大人にも聞いてほしい！と思いました。

### 講演会の内容について

- ・自分の価値を認める事の大切さを実感しました。子どもにも伝えていきたいと思います。
- ・自分を大切にすること、逃げる事も時には必要な事を伝えていきたいと思います。
- ・食物連鎖の話やホモサピエンスの話は目からウロコでした。
- ・日本人は良い人種だとかで勝手に思っていたのですが、先生の冷たいという言葉に、確かにそうだと思う事がいくつも浮かびました。
- ・関わらない事は優しさではないと分かっているけど、ショックを受けました。今日からはそのショックを忘れないようにしたいです。
- ・ダメなところを非難するのではなく、協力して解決することの大切さを改めて感じました。
- ・大きく世を変える事は出来そうにないですが、身近な人とつながっていこうと思います。
- ・逆境力の強さとは、人と手をつなぐ・多様性という事。自分を大切にすることから、周りを大切に出来る。子どもたちには、大切な存在だと伝え続けたい。
- ・私に出来る事は何かをよく考え、同調圧力にならないよう、多様性・個性を大切に人と接していこうと思いました。
- ・『逃げる事は生きる事・強かったから生きている』子ども達に伝えてあげたいと思いました。
- ・社会をよくしていくのは、知る・関心を持つということがスタートなのだと思う
- ・世の中を変える力を持ったお話だと思いました。
- ・虐待についてどこか他人事のように考えていた部分があり、親をまず助けようという考え方に気づかされました。
- ・歌川先生が生きていてよかったです。
- ・人は一人では生きていけない、手を取り合って情報収集して生き延びているのだなと思った。
- ・人は支えられてこそ初めて『人らしく』生きられるのだと思う。認知症の親を抱える身で最近強く感じています。
- ・逆境力がある人、生き延びた種族の特徴をしっかりと参考にして、育児を頑張りたいと思います。
- ・私自身子ども達が小さな頃手をあげてしまったり、自身の怒りに苦しんでいたのが他人事ではなかった。これから先、子どもと関わる上で大切な事を気づけたように思います。
- ・子ども達への言葉など、とても強く時に感情的になって手が出てしまう事があり、自分で悩んでいました。講演を聴き、絶対に我が子の心のフォローをしながらかわく育ていこうと思いました。
- ・『僕は豚じゃない』という言葉が胸に刺さりました。子育てにおいて言葉がけをしっかりと気をつけたいと思います。
- ・我が子だけでなく、周りの子ども達をしっかりと見守れるばあちゃんのような大人でありたい。
- ・まずは自分を好きになり、自分を見つめ他者を理解する余裕をつくる事が大事だと分かりました。
- ・日本は子どもを守る観点から遅れているとは知っていましたが、イギリスとの児童福祉の大きな違いにショックを受けました。
- ・まず、自分の子ども・地域の子子ども達を見守っていきたくと思う。
- ・子育てで自分が感じていた悩みなどがスッパリとなくなり気持ちが軽くなりました。